記者発表資料

平成２７年　３月　３日
岩　　手　　県
一　　関　　市
岩手河川国道事務所

『栗駒山系磐井川流域砂防施設完成式』を挙行
～岩手・宮城内陸地震　土砂災害対策が完了～

平成２０年６月１４日に発生した岩手・宮城内陸地震により発生した土砂災害に伴い、再度災害防止を目的とした砂防施設等の工事を進めて参りましたが、この度、岩手県側の事業が完了いたしました。

つきましては、以下のとおり完成式を挙行しますのでお知らせします。

【式典概要】

１．開催日時：平成２７年３月７日（土）１３：３０～１４：１０
２．開催場所：いちのせき健康の森（一関市厳美町字祭畤２５１番地）
　　※別添資料参照
３．主　　催：岩手県、一関市、国土交通省岩手河川国道事務所
４．案 内 等：別添資料のとおり

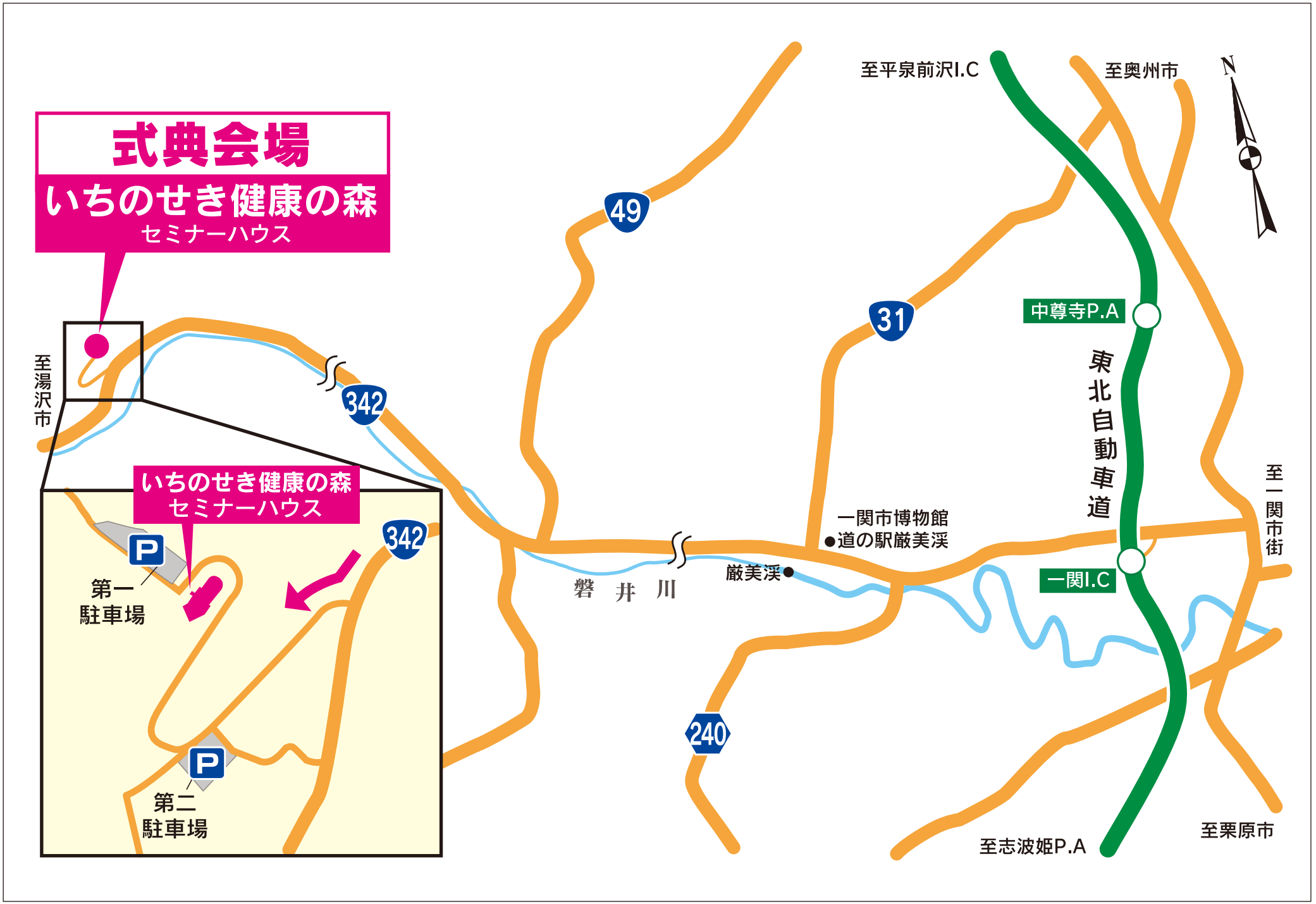
＜発表記者会：東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、一関市政記者クラブ＞

【問い合わせ先】

岩手県　県土整備部　砂防災害課
〒020-0692　盛岡市内丸10-1　TEL:019-629-5920
総括課長　加藤（かとう）　郁郎（いくろう）

一関市　建設部　維持課
〒021-8501　一関市竹山町7-2　TEL:0191-21-2111（代表）
維持課長　熊谷（くまがい）　芳広（よしひろ）

国土交通省　東北地方整備局　岩手河川国道事務所
〒020-0066　盛岡市上田四丁目2-2　TEL:019-624-3131（代表）
副所長（河川）　山田（やまだ）　光雄（みつお）
調査第一課長　山影（やまかげ）　修司（しゅうじ）


式典会場
いちのせき健康の森
セミナーハウス
至湯沢市
342
いちのせき健康の森
セミナーハウス
342
P
第一
駐車場
P
第二
駐車場
49
31
240
至平泉前沢I.C
至奥州市
N
中尊寺P.A
東北自動車道
至一関市街
一関市博物館
●道の駅厳美渓
厳美渓●
磐井川
一関I.C
至志波姫P.A
至栗原市

岩手・宮城内陸地震の対応：栗駒山系磐井川（岩手県側）砂防事業の完了（直轄事業）

平成20年6月14日「岩手・宮城内陸地震」(M7.2、最大震度6強)が発生

- 栗駒山系では、多数の斜面崩壊が発生、岩手県側では河道閉塞が5箇所生じ、多量の土砂が不安定な状態で堆積

平成20年6月17日　直轄砂防災害関連緊急事業　着手

- 一関市街地等の下流域における土砂災害の危険性が高まったことから、市野々原・産女地区の応急対策を実施

平成22年3月25日　直轄砂防災害関連緊急事業　完了

- 産女川地区除石工（H20年11月完了）
- 市野々原河道付替（H22年 3月完成）

平成21年9月17日　直轄特定緊急砂防事業　着手

- 砂防堰堤の新設・嵩上げにより、土砂災害に対する安全性を震災前の状況に戻すことを目的として実施

平成27年3月　　直轄特定緊急砂防事業　完了（予定）

- 横森砂防堰堤（H22年7月完成）
- 市野々原2号砂防堰堤（H25年3月完成）
- 槻木平砂防堰堤（H26年12月完成）

平成27年度　　岩手県へ施設移管（予定）



■直轄砂防災害関連緊急事業（産女川地区）

河道に堆積した不安定土砂が下流域に流下するのを防ぐため、堰堤に堆積した土砂を緊急除石





竜ノ口堰堤の堆砂状況



遠隔バックホウによる除石

岩手・宮城内陸地震の対応：栗駒山系磐井川（岩手県側）砂防事業の完了（直轄事業）

■直轄砂防災害関連緊急事業（市野々原地区）



河道閉塞箇所の湛水位が上昇し、下流域への流出が懸念されたため、河道付替を実施

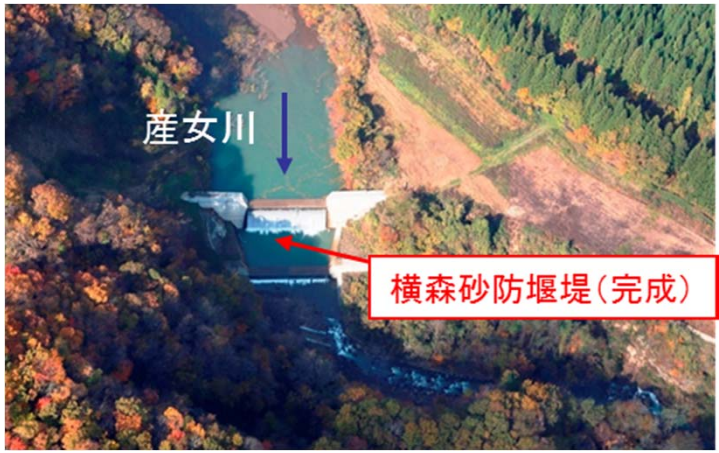


■直轄特定緊急砂防事業

不安定土砂の流出を防ぐため砂防堰堤を整備









岩手・宮城内陸地震の対応：栗駒山系磐井川（岩手県側）事業の完了（岩手県事業）

岩手・宮城内陸地震における磐井川流域の土砂災害対策が、効率的・効果的に進められるように、学識経験者等の専門家並びに国土交通省、林野庁、岩手県、宮城県、関係市で構成する「平成２０年度岩手・宮城内陸地震に係る土砂災害対策技術検討委員会」を、平成２０年度に３回開催しました。

委員会では、国、県のそれぞれの役割分担のもとで行う土砂処理計画の策定が行われ、岩手県は磐井川及び産女川において砂防堰堤各１基を、平成２０年度から平成２２年度に整備しました。

●磐井川（一関市板川地区）板川砂防堰堤新設

■災害関連緊急砂防事業（Ｈ２０）
■砂防激甚災害対策特別緊急事業（Ｈ２１～Ｈ２２）

●産女川（一関市岡山地区）岡山砂防堰堤新設

■災害関連緊急砂防事業（Ｈ２０）
■砂防激甚災害対策特別緊急事業（Ｈ２１～Ｈ２２）

